

長浜米原しょうがい者自立支援協議会

第1回全体会議(報告書)

長浜米原しょうがい者自立支援協議会
令和3年4月～令和3年7月末日分報告書

専門部会・プロジェクト会議からの報告

会報部会支立自普ハバでムJ煎米邦身
書吉部会日末目ハ辛E味今一具ハ辛E味今

**令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会
各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書**

部会またはプロジェクトの名称	権利擁護部会	検討分野	障害者の権利擁護に関する事象
参加者名 (所属)	松本正志(会長)、江川進市(副会長)、北中佑佳(ピットイン)、鍵弥寿彦(ピットイン) 川崎文裕(プラスP)、木村寛子(マルチスイッチ)、阿藤誠介(働き・暮らし応援センター)、 廣部智子(愛光園)、的場知子(ほたる)、美濃部裕道(CILだんない)		

1 部会の目指すべき姿、目的

当事者性の高い部会を目指し、障害者の差別解消や権利の獲得にむけて活動する。
地域アドボケーターなどと連携し、差別事象に関する共有と活動を行う。
虐待防止分科会・当事者サポーター推進分科会を統括し、虐待防止の仕組みや次回地域生活塾の開催に向けた提言を行う。

2 活動状況、協議内容等

・部会の開催: 偶数月開催(4/26、6/26)

・内 容: 黒壁スクエアでの、聴導犬の店舗立ち入り拒否の件について
→自立支援協議会として長浜市障害福祉課に質問を行う。最初、いくつかの店舗について聴導犬が断られたとの第1報が観光振興課に入った。どこの店舗が断ったのか知りたいと思っているが把握はできていないという。商工会と話し合っていくとのこと。現在、滋賀県聴覚障害者福祉協会聴導犬事業の担当者が長浜市に問い合わせているところ。今後、どこまで話が進んでどういった方向になっているのか担当者に確認したい。権利擁護部会として姉川温泉に続くまた姉川温泉に近い事例。
8月の部会に滋賀県障害福祉課の担当者を招き、滋賀県全体の問題として取り組んでいきたい。また、アドボケーターも含めて連携しながら進めていけるとよい。

提言書について

→昨年度の終わり自立支援協議会からの提言として、他の部会では提言に向けたとりまとめが行われた。権利擁護としても提言書を出したいことを伝えたとところ可能ということだったので、今年度中に提言書をまとめたい。

内容としては

1. 審議会や協議会等、行政内にあるあらゆる会議において、障害当事者委員を登用できる仕組みを検討すること
2. 就労および学業に向けた必要な移動支援制度を創設すること
3. 共生社会づくりのための活動に関する助成金制度を創設すること

以上の項目を入れ込む方向で検討している。

3 今後の方向性等

今後も引き続き、当事者性の高い部会を目指し、障害者の差別解消・権利獲得に向けた活動を行う。

偶数月、第4月曜日13:30より開催

令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会 各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書

部会またはプロジェクトの名称	権利擁護部会 虐待防止分科会	検討分野	
参加者名 (所属)	江川新市(CIL湖北)、阿藤誠介(はたらき・くらし応援センターこほく)、吉村匠(長浜市社会福祉協議会・権利擁護センター)、原(米原市社会福祉協議会・権利擁護センター)、美濃部裕道(CILだんない)、山崎亮・一柳亮太(ひだまり)、山瀬通範(ひかり福祉会)、大岡賢至(湖北会)、西野淑子(米原市社会福祉課)、宮部久美(長浜市しょうがい福祉課)、ハローワーク、北中佑佳(相談支援事業所ビットイン)、鍵弥寿彦(相談支援事業所ビットイン)		

1 部会の目指すべき姿、目的

- ・虐待防止センターの第3者評価機関についての協議
- ・虐待防止分科会に求められる機能についての協議
- ・虐待通報件数と現状の分析・求められる対応についての協議 等

2 活動状況、協議内容等

6/22 第2回本部会

- ・両市虐待防止センターの報告について

→依頼内容確認

過去データも併せて資料提供をもらう

- 分析について

→担当係として感じているが、課や市として分析結果としては協議できていない。市独自の分析ではなく部会と共同での分析をしていく。

- ・啓発ステッカーについて

- ・ステッカー修正点を改善。

→9月全体会案内に同封できるように、最終確定版を7月中旬までに仕上げ準備。

- ・配布リスト整理

⇒前回印刷会社を変更した結果、配布枚数は増えたが、データ変換等が必要になるため、9月全体会案内には間に合わず。年度末への配布を検討。

3 今後の方向性等

次回定例会部会: R3年8月25日(水)10時半～ さざなみタウン2AB

- ・両市虐待防止センター報告

研修会、使用者虐待について

令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会 各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書

部会またはプロジェクトの名称	権利擁護部会 当事者サポーター推進分科会	検討分野	自分らしい地域生活の検討
参加者名 (所属)	相談支援事業所ピットイン、就労・生活支援センターこほく(はたらき・くらし応援センターこほく) 湖北相談処すだち、障害者支援センターそら、重症心身障害者通所施設えがお、長浜市 米原市、CILだんない、長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センター 長浜市社会福祉協議会ふらっと、米原市社会福祉協議会ほたる		

1 部会の目指すべき姿、目的

湖北地域において、しょうがいのある人それぞれが自分らしい生活を実現するための情報や経験が取得しにくい環境にあり、それらを保障するための取り組みの1つとして、必要な技術や方法を知り、自分らしい地域生活、目標を考えることを目的とします。

2 活動状況、協議内容等

○令和3年度地域生活塾
・4月12日の定例会にて参加希望者と面談を行うメンバーの確認を行うとともに、“コロナとのつきあい方滋賀プラン”を参考に、新型コロナウイルス感染症拡大状況に応じた講座内容の変更、中止についても確認を行った。
・4月、5月に参加希望者(16名)と面談、意向等の聞き取りを行った。
・新型コロナウイルス感染症拡大の実情を受け、5月6日のコア会議で塾の開催延期について検討し、5月12日の自立支援協議会事務局会議で提案した。
・5月14日の定例会議でメンバーに伝え、今後の進め方について検討した。
・参加希望者と面談したメンバーが再度直接本人にお会いして文書とともに事情をお伝えした。

以後、部会活動休止

3 今後の方向性等

・コロナウイルス感染症拡大状況を確認しながら次年度以降の開催再開について10月13日の定例会議で決定する。
・今回申込をしてくださった参加希望者に開催時期が決まり次第連絡する。

**令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会
各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書**

部会またはプロジェクトの名称	就労支援部会 学卒分科会	検討分野	学卒者の就労支援の課題、連携について
参加者名 (所属)	長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センター、テクノカレッジ米原 長浜公共職業安定所、長浜市しょうがい福祉課、米原市社会福祉課 新旭養護学校、鳥居本養護学校、三雲養護学校、信楽学園、近江学園 さざなみ学園、愛知高等養護学校、長浜養護学校、 長浜北星高等養護学校、働き・暮らし応援センター		

1 部会の目指すべき姿、目的

個々のニーズに対して社会資源の充実を図り、本人の自己決定・選択に基づいて就労を支援(在学中の学校生活の様子、就業体験のアセスメント、就労アセスメント等の情報も活用しながら)していける体制の構築を考えていく。就職前の進路決定から、就職後の定着まで、学校と関係機関の役割とその移行の仕方について取り決め、検証し、当圏域での体制づくりを目指す。

2 活動状況、協議内容等

第1回学卒分科会(4月22日に実施)

- 1 学卒分科会構成メンバー自己紹介
- 2 令和2年度卒業生のアフターフォローについて

＜アフターフォローの体制＞

- 4月:学校が職場訪問
- 5月:学校とはたくらが職場訪問
- 6月:激励訪問(ハローワーク、学校、はたくら)
- ※「情報共有シート」の活用

＜アフターフォローに関する情報交換＞

- 長浜養護学校伊吹分教室3名、長浜北星高等養護学校11名、鳥居本養護学校1名、愛知高等養護学校1名、彦根総合高校1名、近江高校1名
- ※就労後すぐに課題が出ている方に対する支援(体制・手立て)について協議。

- 3 令和3年度卒業予定者の進路希望等について

第2回学卒分科会(6月24日に実施)

- 1 アフターフォロー体制の検証について
長浜養護学校伊吹分教室3名、長浜北星高等養護学校11名、鳥居本養護学校1名、愛知高等養護学校1名、彦根総合高校1名、近江高校1名
- 2 (国事業)研修会の案内について
就業・生活支援センター主催の研修会
「知的障害のある方の特性・配慮について」(講義とグループワーク)
8月30日(月)13:30～受付 市民交流センター ふれあいホール

3 今後の方向性等

- ・継続した支援が必要な方については各関係機関が今後も連携を図ることが必要。
- ・しんどさを自分から発信できない方に対する支援について協議が必要である。
- ・コロナウィルスワクチンの予約等が自分できない人に対してどのように支援するか。

**令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会
各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書**

部会またはプロジェクトの名称	就労支援部会ステップアップ 分科会ジョブスター会議	検討分野	就労継続B型作業所について 定着支援について
参加者名 (所属)	スマイルカレッジ、はたらき・くらし応援センターこほく、愛光園、基幹調整センター、 ウェルメント、ワークスさかた、ふらっと、すだち、ハーティーパーティ、foryou、ほおず き、いぶきやま、長浜みなみ、ワークスさぼてん、米原市社会福祉課、長浜市障がい 福祉課		

1 部会の目指すべき姿、目的

- ①事例を通してB型事業所から一般就労への支援方法を学ぶ・就労に関する知識の学習を支援者向けに行う
- ②事業所内で一般就労へ意識付けを行う
- ③企画研修ではくアセスメントの基本視点、職業アセスメントについて、就労支援プロセス>についてを計画実施予定
- ④圏域の求人情報の共有を行う
- ⑤就労定着支援を行う

2 活動状況、協議内容等

6月ジョブスター会議A

・事例検討

- ①令和3年2月末で定着期間が終わる方のケース
- ②令和3年4月で定着期間が終わる方のケース

ケースを通して

- ・利用者のつながりの部分(のりしろ)をどうするのか？
→手引きは支援者を意識して作成されている
- 旗の早い段階からの個々の、のりしろに応じて発信してもらい定着支援終了(旗⑧)へつな
がっていきけるとよいのでは？
- ・定着支援終了後の見立てや方向性が必要では？
- ・仕事先との役割分担は必要ではないか？
→職場ではなく、関係機関との役割分担が必要ではないか？

定着終了後の引継ぎについて

- ・定着機関で共有の統一シートをもつ
- ・共有シートとしては定着支援のことがまとまっており解りやすいシート
- ・サービス等利用計画や個別支援計画があつて本人状況があると思うがそのあたりの
整理については？
- ・今後の支援の方向性が示されておらずどの段階でシートを活用するのか

7月ジョブスター会議B

グループワーク

グループ①

- 本人の生活・就業に関して・強み・弱みをしっかり把握する
手労を希望された時どんな支援が必要か？
本人の現状と希望する就労のギャップの差を埋めるのが大変
生活や就業を抑えるためにもセルフプランの為計画相談に入ってもらえるとよい
就労継続B型事業所から自身でアルバイトを探して来られた方がおられる
→次回ジョブスター会議Bで検討

グループ②

就労希望はあるが自分のことをわかっておられない時がある
→面談や連絡ノートなどを使用し自分を知ってもらうことが大事
スモールステップで進めていきたい
本人の希望以外にも家族・支援者が就労に向けて動くことが必要

グループ③

手引書を本人・家族・支援者で話し合うことで本人の就労イメージを作るなど、することが見えてきた。
みんなで集まって意見を出し合うとプラスになることがたくさんある
合同面接会を通し会社の人の生の声が聞けた

3 今後の方向性等

8月ジョブスター会議B	8月19日	まちづくりセンター	事例検討
9月ジョブスター会議A	9月16日	まちづくりセンター	

令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会 各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書

部会またはプロジェクトの名称	相談ワーカー部会	検討分野	- 相談活動から見えてきた圏域の課題の整理 - 相談員の交流の場 - 資質向上のための研修会等の実施 - 地域生活支援拠点等の整備について
参加者名(所属)	圏域内相談支援事業所10カ所・長浜保健所・長浜市しょうがい福祉課・長浜市健康推進課・米原市社会福祉課・CILだんない・脳外傷友の会「しが」・長浜赤十字病院・セフィロト病院・基幹相談調整センター・その他協議内容に応じて参加機関を招集		

1 部会の目指すべき姿、目的

- 相談活動から見えてきた個別課題を集約・整理し、圏域課題として対応、解決に向けた取り組み。
- 相談員のバックアップ体制。部会を通じて横のつながりを持ち、悩んだときに相談できる関係をつくる。
- 資質向上の為に系統的な研修の実施。
- 圏域情報、広域情報(県)の共有。
- 地域生活支援拠点等の整備に向けた検討、取り組み

2 活動状況、協議内容等

○4月16日に相談ワーカー部会事務局会議を実施。今年度の部会の運営について協議。
○5月28日に令和3年度第1回相談ワーカー部会を開催。
内容としては、①部会の運営について、②令和3年度事業計画の確認、③圏域の社会資源の動向情報共有、④地域生活支援拠点等の整備について、⑤グループでの意見交換を実施。
大きなところでは、①で部会長を一人選任することはせずに、事務局メンバー全員で部会長の役割を担う。事務局メンバーは機能強化員+有志。②では今年度から初めて部会に参画される方もおられることから、自立支援協議会の役割と機能を改めて振り返り、その中で相談ワーカー部会が担う部分を確認。④では、体験の場・機会について、地域移行と絡めながら協議検討を進めていくことを確認。
○6月18日に部会事務局会議を実施。相談員の中から、発達支援室と認証ケアマネの役割について、連携の仕方、つなぎ方等を知りたいとの声があったので、次回の部会にそれぞれ役割と機能をお話いただく。地域生活支援拠点等の整備について、圏域の現状を知るところで、湖北地域精神しょうがい者支援会議での取り組みや現状を報告していただく。
○7月30日に第2回部会を開催。今回の部会は圏域の社会資源を知るということをメインに実施。参加機関のお互いのことを改めて知るということを目的に、業務報告シートを事前に作成いただき、部会の中で共有。困っている事、共有したい事等もいくつか出てきたので、今後の部会等で検討していく。長浜市発達支援室の役割・機能、認証ケアマネの役割・機能、湖北地域精神しょうがい者支援会議での取り組み・湖北地域の現状をそれぞれお話していただいた。

3 今後の方向性等

○相談員が一人で悩みを抱え込まないように気軽に相談できる関係性を作る。
○新しい社会資源(新規事業等)が増えてきており、相談員の中で情報の共有をおこなう。
○地域生活支援拠点等の整備について、今年度は地域の現状を改めて知ることを重点に置き、実態把握と調査を実施。①圏域資源、福祉サービスの実態把握、②支援者側からみた地域移行への課題、③しょうがい当事者が感じている不安や課題等の3つの視点から実態を調査、調査結果等を踏まえ、課題抽出と整理を行う。必要に応じて施策への働きかけを実施。

令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会
各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書

部会またはプロジェクトの名称	新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト	検討分野	新型コロナウイルス感染予防啓発、感染症確認後の対応について
参加者名(所属)	湖北みみの里:松本(部会長)、ピットイン:高山、CILだんない:美濃部、びわこ学園えがお:河井、あ〜と:岸田、田中ケア:岩本、ひだまり:若林、長浜市:服部、米原市:西野、基幹相談調整センター、自立支援協事務局		

1 部会の目指すべき姿、目的

新型コロナ感染症予防対策の周知啓発を圏域内のサービス提供事業所等を実施。事業所を訪問する中(事前にアンケートを実施)で、感染予防対策の実情や困り事、また感染症が発症した際の対応策について聞き取り。それぞれ事業所での良い工夫等を圏域内で共有し、不足しているところは協議会としてなにかできるかを検討していく。

また、コロナ対策を通じて日常から協議会と接点の少ない事業所等と積極的に接点を持つことで、事業所等になにか困ったことが起こったときに協議会や構成団体に気軽に相談できる関係性をつくっていく。

2 活動状況、協議内容等

OR3年4月7日・・・コロナプロジェクトに向けたコア会議
OR3年5月14日・・・コロナプロジェクトに向けたコア会議
OR3年6月2日・・・第1回新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト会議

- ・昨年度のプロジェクト会議からメンバーを一新。主にしょうがい当事者の自宅を訪問する機会が多い居宅介護事業所や訪問看護事業所に参画していただく。
- ・それぞれの事業所、法人で実施している感染症対策や困り事の情報共有。
- ・圏域内のサービス提供事業所をいくつかピックアップし、プロジェクトメンバー2名1組で事業所訪問を実施。訪問先としては、NPO等単体で事業を実施されている事業所、重度の方の利用や併用利用の多い事業所、児童支援や協議会とあまり接点のない事業所等を予定。訪問する前にアンケートを実施。

OR3年7月4日・・・第2回新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト会議

- ・アンケートの回答について共有する
- ・事業所訪問についての進捗報告。(20事業所中17事業所が訪問予定日が決定していた。)
- ・訪問事業所の追加(1事業所)

3 今後の方向性等

- ・6月～9月末(会議継続可否については改めて協議)
- ・プロジェクト会議は7/7、8/4、9/1、いずれも15:15～実施。
- ・6月末～7月にかけて事業所訪問(20事業所)を実施予定。

**令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会
各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書**

部会またはプロジェクトの名称	発達しょうがい者支援部会 (児童班/成人班)	検討分野	福祉、教育、医療との連携
参加者名 (所属)	成人分野:やまぶき、ライフまいばら、ゆるり、あそしあ、湖北まこも、ふくらの森、ほっふる、すだち、そら、長浜市児童発達支援センター、長浜市、米原市、県発達障害者支援センター、基幹相談調整センター、えがお、CILだんない、湖北圏域の相談支援事業所、長浜養護学校 児童分野:教育センター、長浜養護学校、児童発達支援センターてらす、長浜市、米原市、ピットイン、すだち、基幹調整センター、ふくしあ、滋賀県発達障害者支援センター、湖北圏域の各特別支援学級の担任、えがお、CILだんない、しょうがい当事者の保護者		

1 部会の目指すべき姿、目的

湖北圏域で発達しょうがいの方が安心して生活でき、自分らしく途切れのない支援が出来るようにする。

2 活動状況、協議内容等

○4月21日 第1回部会(成人班)

- ・行動障害のある方が自分らしく生きるために圏域の強み、今後必要なもの等についてグループに分かれ協議。
- ・グループ協議の内容(支援の専門性について)(圏域の福祉サービス等の状況について)(相談事業所の状況について)(学校の状況について)(圏域の支援の状況について)(その他)
- ・今後の進め方→事務局会議で課題整理をしながら、本部会で検討すべきことを考える。実際の事例をもとに協議課題を深めていく。

○5月18日 第1回(児童班)

- ・しょうがい当事者のご家族に来ていただき、日々の子育てや学校での困り感、本人の困り事、こうあってもらえるとありがたいことなど、率直な意見を聞く場を設けた。
- ・先生同士の連携が不足している。先生のしょうがいにに対する理解が不足している。→先生と専門職が交流できる場を設けてはどうか。
- ・保護者の困りごとを相談できる場がない。(あっても認知されていない。相談するには敷居が高い等)→保護者の困りごとを聞ける場を設けても良いのでは。

○6月16日 第2回部会(成人班)

- ・成人班では今年度、強度行動障害についてスポットを当てて協議検討する。
- ・家族に対する支援や研修は必要である。→ペアレントメンターについて圏域の状況を調べる。
- ・圏域に強度行動障害の対象者がどれくらいいるのか?受け入れをしている事業所がどれくらいあるのか?→アンケート等の実施により実態調査を実施する。

○7月8日 第2回(児童班)

- ・湖北圏域の資源マップの作成について、内容について協議。
- ・対象は支援者向け(主に教育現場)
- ・単に事業所を一覧にしても使い勝手が良くないので、実際の支援体制がどうなっているのか、事例を踏まえたフロー図なども盛り込むと理解がしやすい。

**令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会
各部会・プロジェクト会議 活動状況報告書**

部会またはプロジェクトの名称	重介護医療ケア検討部会	検討分野	①防災 ②社会資源
参加者名 (所属)	河井座長(えがお)、高山(ピットイン)、草野(長浜病院)、中川(長浜病院)、 富田(長浜保健所)、橋本(基幹調整センター)、服部(しょうがい福祉課) 山本(長浜赤十字)、西川(長浜赤十字)、若林(ひだまり)、西川(ひだまり)、 川瀬(しょうがい福祉課)、村井(ひわこ学園)、的場(米原市社会福祉協議会) 小里(だんない)、川崎(ぶらすP)、鍵弥(ピットイン) 順不同		

1 部会の目指すべき姿、目的

湖北地域に住む重介護及び医療ケアを必要とする方達の地域生活の充実を図る。

2 活動状況、協議内容等

①重介護及び医療ケア等が必要な方達への防災

ここ数年、避難訓練、防災研修、災害ノートの作成など、各圏域や分野にて防災に対する興味、関心は高まっている。しかしながら、実践的な取り組みまで至っていない状況にある。また、現在の一時避難所や福祉避難所開設から運用、各事業所BCPの整備、市町村の見守りシステムなどが重介護や医療ケアを必要とする方達にも適応できるのか評価できていない。今年度は圏域のこれまでの取り組みを振り返り、現在の課題と今後の方向性を明確にしていく。

●長浜市より(情報提供)

→福祉避難所の開設について、一般避難所に一時的に避難したあと、要配慮が必要な方に対して1～2日で準備して移動してもらうのが一般的ではあるが、内閣府の避難所ガイドラインが改正された。福祉避難所を事前に公表をするようになった。一般の避難所と同タイミングで福祉避難所も開設をする。市町村に周知する。長浜市はしょうがい福祉課が福祉避難所の担当課である。今までの考え方と違う。この圏域で必要であれば従来と違い、避難指示がでた場合に一般の避難所とともに福祉避難所も開設すると、直接福祉避難所に行かれる為、事業所の関係者との連携や情報把握は不可欠になる。事前公表にはなっておらず、事前公表するには市の関与も含め要検討が必要。

②重度訪問介護研修

現在、重介護及び医療ケアを必要とする方達が在宅での生活が困難となったとき、選択肢として医療対応型施設入所支援しかありません。住み慣れた地域または自分自身が暮らしたい場所で安心して暮らせる社会資源の開拓が必要である。そのため、まず重度訪問介護を知る事から始める。

③その他

- ・長浜市重症心身しょうがい者医療型短期入所等利用支援事業実施要項を作成。
医療ケアが必要な方の遠方への短期入所及びレスパイトの移送サービスを実施予定。
- ・重介護及び医療ケア児／者の実態調査、看護の現状、医療的ケア、レスパイトについては、作業部会に付帯して検討をする。

3 今後の方向性等

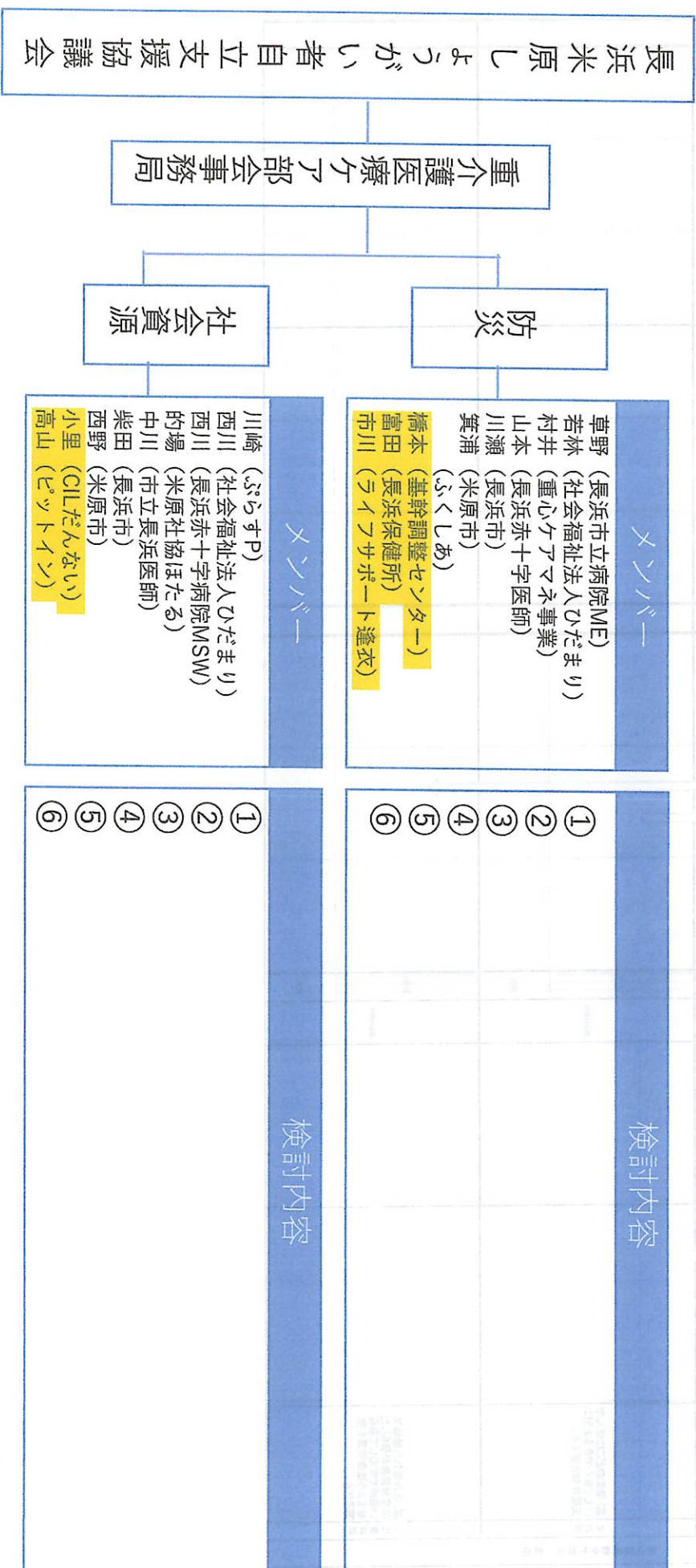
- ・年間の事業計画を作成しスケジュール管理を事務局にて行う。(別紙①を参照)
- ・①②については、部会だけで協議することが難しいため作業部を2組に分ける。(別紙②を参照)
部会メンバーに一定の役割を担っていただき、部会で進捗状況の報告や問題提起を部会で報告、協議し進める。
- ・研修会について
7/15 災害研修(講師:防災士 井上勝哉氏)
→会場さざなみタウン、部会メンバー中心に研修会を実施。出席が難しい方へは録画を配信予定。

2021 (R3) 年度 自立支援協議会 重介護医療ケア部会 活動計画

実施計画項目	実施計画	項目別	実施計画の具体化(実施計画に添った活動スケジュール表)	主担当	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計画
1 湖北地域に住む重介護及び医療ケアを必要とする方達の地域生活の充実を図る。	①重介護及び医療ケア等が必要となる方達の生活の充実。②重介護訪問介護研修(社会資源の活用)の開催。③重介護及び医療ケア児/者の実態調査。④重介護の現状、医療的ケア、レスパイトケアの調査。	事務局	①各機関に添った研修計画の立案。②重介護訪問介護研修の開催。③重介護及び医療ケア児/者の実態調査。④重介護の現状、医療的ケア、レスパイトケアの調査。	事務局	・6日 事務局13:30～ →①②③④の作成 →⑤⑥⑦⑧の作成 立案 ・15日 防災研修 さざなみタウン13:30～	・19日 事務局13:30～ →①②③④の作成 →⑤⑥⑦⑧の作成 ・26日 報告 ⑤⑥⑦⑧の報告 作業部に分かれて協議立案	・14日 事務局13:30～ ・25日 報告 ⑤⑥⑦⑧の報告	・20日 事務局13:30～ ・17日 事務局13:30～						
2 湖北のどこに住んでいても安心して暮らせるよう、支援体制を整える。		事務局		事務局										
3 住み慣れた地域又は自分自身で暮らしたい場所を安心して暮らせるよう社会資源を充実させる。		事務局		事務局										

R3年度 重介護医療ケア検討部会 組織図 (案)

●湖北地域に住む重介護及び医療ケアを必要とする方達の地域生活の充実を図る



新規開始事業所のご紹介

- 放課後等デイサービスリズム
- 放課後等デイサービス Be free れん
- こども発達サポート カラフル
- lia-fail(リアファル)
- 放課後等デイサービス 青空ひだまり
- 生活介護 大空ひだまり
- 短期入所 星空ひだまり
- 障がい者相談支援センター 虹色ひだまり

指定事業所番号 2550300210

2021年4月OPEN!



特定非営利活動法人

ワークスコース

放課後等デイサービスリズム

リズムは児童福祉法に基づく放課後等デイサービスです。

子どもたちが楽しみながら課題にチャレンジできる発達支援療育を提供します

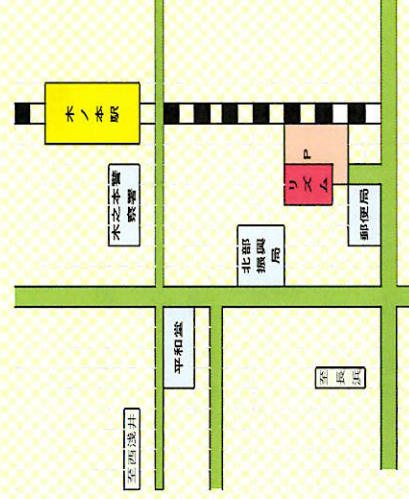
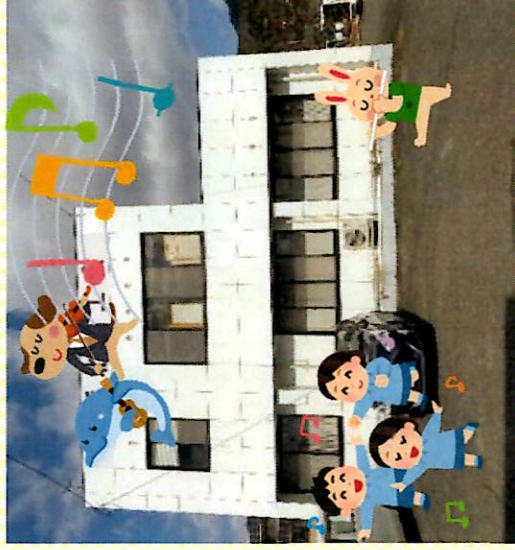


新規募集中

リトミック

えいごあそび

アクセス



放課後等デイサービスリズム

郵便局北側に駐車場あります。

〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木ノ本
1952 番地

TEL : 080-4230-7071

お気軽にご相談ください。

利用について

事業所の所在地 長浜市木ノ本町木之本
1952 番地
利用対象 長浜市にお住いの障がいの
ある小学生から18歳までの
方

利用定員 定員10名(1日)

営業日 月曜日から土曜日(祝祭日
除く)

お休みの日 日曜日・祝日・年末年始
(12月29日~1月3
日)

営業時間 月曜日から金曜日
放課後 ~ 18:00
土曜日・長期休暇等
10:00 ~ 18:00
送迎あり ※要相談
おやつはこちらで用意します

見学・体験実施中!

お子様の持つ
引き出す可能性を
行います

1 日の流れ

平日

土曜日

14:30 学校までお迎え 9:00 ご自宅までお迎え

15:00 個別学習、宿題 10:00 個別学習・宿題

15:30 おやつ 11:00 療育活動 遊び

16:00 療育活動 自由遊び 12:00 昼食 (お弁当)

17:00 ご自宅まで送迎

13:00 課外活動等

15:00 おやつ
自由遊び

17:00 ご自宅まで送迎



☆リズムでは、発達の違いや偏りにより困難を抱えているお子さまに対し、個々の能力に応じた学習支援やコミュニケーション支援をおこないます。

☆音楽療法やリトミック (リズム体操、サーキットあそび)、えいご遊び等を取り入れ様々なアプローチからお子さまの発達を促します。

☆大きく開放的なスペースでのびのびと元気に過ごす中で支援を行い、長期休暇は自然の中で思い切り子供たちの脳や五感が刺激される機会を提供します。

★ご利用までの流れ

①見学 お電話にて見学のご予約をお願いいたします。お子様本人とご一緒に見学されることをお勧めいたします。

②利用申請手続 ご利用希望の方は、受給者資格証が必要で。長浜市障害福祉課で受給者証申請手続を行ってください。
※申請手続は、お気軽にお尋ねください。

③受給者証の交付 サービスを利用できる時間数・月間利用可能日数が決まります。利用者負担上限額等が決まります。

★自己負担額 (1ヶ月)

①生活保護	生活保護世帯	0円
②低所得	市民税非課税世帯	0円
③一般1	世帯所得が約890万円まで	4,600円
④一般2	上記の①、②、③以外	37,200円

放課後等デイサービスリズム

放課後等デイサービス



Be free

れん

晴れた日にはお出掛けをいっぱい楽しめます



餌やり



豊公園



鯉に餌やり



新川散歩



木之本地蔵



梅花藻鑑賞



信号訓練



ビーズの活動



ボタンの訓練



バランスボード



シール貼り



七夕飾り作り



パネルシアター

室内活動



保育士・精神保健福祉士常駐
学習面も教員免許を持った
スタッフがサポートします

車通りの少ない静かな住宅街にあり、
自宅の様にすごしていただけたと思います



長浜市内保町2360-8
TEL 0749-50-5365

合同会社Venuvana

■定休日 / 土・日・祝日、お盆・年末年始

■固定電話が繋がりにくい時には、こちらにお電話ください

070-8553-5365



こども発達サポート カラフル

令和3年4月
OPEN

児童発達支援

小学校就学前

小学校就学前の障害のある、または発達に心配のあるこどもたちに、日常生活動作や集団生活への参加等の発達をサポートします。

土曜日 午前
9:30~12:00

各定員
5名

土曜日 午後
13:30~16:00



いきいきと、自分らしく。

放課後等デイサービス

小学生・中学生

小学生以降の障害のある、または発達に特性のあるこどもたちに、放課後や長期休暇中、生活能力向上のための訓練や社会との交流促進等の支援をします。

平日（月～金）
14:00~17:00

1日定員
10名

長期休暇中
10:00~16:00

延長利用相談可（9:00~18:00頃）

*ご利用には受給者証が必要です。

長年療育に携わってきた児童発達支援管理責任者や、公認心理師、保育士、教員等、療育経験の豊富な専門スタッフが常勤しています。こどもたち一人ひとりの発達にあわせ、主体的に活動できるよう支援します。また、乳幼児期から学齢期まで継続した発達のご相談に応じます。



施設見学随時受付中！
お気軽にご相談ください

☎0749-53-3440

長浜市平方町238 ワイエフビル23 2階

✉ morioka@colorfuls.jp

こども発達サポート カラフル



こども発達サポート

カラフル の理念

1人ひとりのカラフルな個性を大切に
遊びや人との関わりの中で発達を促しながら
家族や地域とともに
いきいきと自分らしく生きていくことを支援します

人とかかわる力や
社会性を培います

"楽しい""できた"を
積み重ね、"やってみ
よう"を引き出し、
自己肯定感を育みます

乳幼児期から学齢期
まで、継続した
支援をしていきます

保護者の悩みに
寄り添い、様々な
角度からご家族を
サポートします

1人ひとりの発達を
多面的かつ全体的に
とらえ、支援します

さまざまな運動を通
して学習や生活の土
台となる身体づくり
をします

必要に応じ園や学校等
関係機関との
連携をおこないます

児童発達支援 (土曜日午前の参考例)

9:30 登園・自由遊び
10:00 朝の会
10:15 身体をつかった遊び
10:45 トイレ
11:00 グループ遊び
11:45 帰りの会
12:00 降園

放課後等デイサービス (平日の参考例)

15:00 送迎
スケジュール確認
おやつ
宿題・学習活動
15:45 集団または個別活動
16:45 帰りの会
17:00 送迎

こんな活動やイベントを
予定しています！

- 感触遊びや創作活動
- 誕生日会や季節のイベント
- 近隣で買い物・市内散策
- プールや体育館で運動
- びわこあそび

ご利用の流れ

01

お問合せ

まずは「カラフル」へ
ご相談ください

02

面談・見学

「カラフル」に
お越しください

03

支給決定

お住いの担当課に
受給者証の申請をします

04

ご契約

「カラフル」と
利用契約を結びます

05

ご利用開始

ご利用料金

世帯所得	ご利用料金
非課税世帯	0円
市民税課税世帯	月額上限4,600円
約890万円以上	月額上限37,200円

【実費負担料金】 ● おやつ代 1日100円
● 創作・外出行事の諸費用等

条例によっては無料となる場合もありますので、
詳しくはお問合せください。

お問い合わせはこちら /

0749-53-3440

3 年 7 月 29 日 更新

法人名	合同会社就労継続支援A型事業所
事業所名	lia-fail (リアファル)
所在地	長浜市木之本町黒田2867番地
TEL	0749-57-6233
FAX	0749-57-6233
メール	sksa.liafail@gmail.com
Twitter	@liafail16 インスタグラム:sksa.liafail

《送迎サービス/可能エリア/リフト車の有無》
JR長浜駅(施設外就労)は無料送迎。木之本駅は近いため送迎なし。身体障がいの方は送迎可能です。リフト車は無し。

《給食サービス》

あり (自己負担なし)

《職員体制》

管理者1名・サビ管1名(常勤)生活支援員(非常勤1名) 職業指導員(非常勤5名)

《自己負担金》

余暇活動個人使用分のみ

開所日	月 火 水 木 金
休所日	土 日 祝
長期休暇	年末年始(12/30~1/3)

事業形態	就労継続支援A型	
定員	20	名
平均年齢		
平均支援区分		
男女比		
特記事項(あれば)	7/29現在利用者ないため数値なし	
更新日時点受け入れ可能人数	10人	

工賃の支給について

有り 無し (時間給868円)
支払金額(月平均)

81,000円程度

《事業所の紹介/特色/主な活動(仕事内容)/年間行事》

当社は令和3年6月1日に、木之本町黒田にオープンした施設です。木之本町の施設では箸休め(漬物など)室内軽作業を中心に展開していく予定です。施設外就労として、三ツ矢元町にお弁当デリバリー『シャムロック』さんで盛り付けを主に実施いたします。座って出来る業務もあり、また、お弁当と聞くと女性に限定されそうですが男性でも十分に可能です。また、施設外就労として、農作業を予定しております。道の駅などで販売することを目指しています。オープンしたばかりの施設ですので利用者の皆様方と作り上げていきたいと思ひます。『仕事をしてみたい』を実現する施設です。

4月お花見

月七夕会

8月夏祭り

10月ハロウィーン

12月クリスマス会

2月カラオケ大会

毎月利用者のお誕生日イベントなどを予定しています。

(利用者の希望に合わせて1日4.5時間をデザインします)

	時間	(朝)	(昼)	(夕)
		9時	10時	12時
一日のスケジュール		朝礼	休憩 10分間	昼食
	内容(例)	ミーティング後に作業開始	休憩 60分	作業再開 清掃など
				13時
				14:30時
				終礼

※始業時刻を8時~10時の間に設定可能です(10時スタートの場合15:30分まで)



木之本町黒田にある。事業所です。内装はリフォーム済



木之本の作業所で作成してもらう箸休め(漬物など)

施設外就労の休憩室兼レクリエーションルーム(barカウンター式)

施設外就労として作成中のお弁当です。毎日350食ほど作成中です。



施設外就労先『シャムロック』さんの外観です。倉庫の跡地を改装してあります。場所は長浜市三ツ矢元町22-8です。



リハビリ

食支援

課外活動

創作活動 音楽療法

☆**リハビリ**…それぞれに合わせた運動プログラムを行います。また、成長に合わせて日常生活が豊かになる視点で動作の練習などを行います。呼吸リハビリ、ボジョニングなどリハビリに特化します。

コミュニケーションに支障がある方に対して、絵カードコミュニケーション (PECS) 導入をしています。(理学療法士、作業療法士常駐)
また、歯科衛生士と連携し、栄養、口腔衛生についても関わりを持ちます。(歯科衛生士在籍)

☆**食支援**…歯科衛生士を中心に多職種が関わり、食べる事を支援します。

☆**音楽療法**…リトミックなどのリズム運動を取り入れます。また、音楽を通じて自己表現ができるような個別の関わりを持ちます。

(音楽教室の先生在籍)

☆**創作活動**…創作活動を通じて得意、不得意の評価を行い、就労につながる視点を持ちます。また、調理や製菓などの作業を行います。

(調理師、製菓衛生師在籍)

☆**課外活動**…課外活動を通じて五感を養ったり、知的好奇心を刺激します。

○看護師が常駐しています。(夜間はオンコール体制)

カテーテル管理：胃ろう等経管栄養、留置カテーテル
排泄の管理：自己導尿、人工肛門・膀胱、流腸・摘便
呼吸の管理：在宅酸素、吸引・人工呼吸器・気管切開
血糖測定などに対応しています。

重症心身障がいの方も安心してご利用頂けます。

○行動援護、重度訪問研修などを修了しているスタッフがいます。

発達障がいの方もご利用頂けます。

所在地



★米原より車で約5分
★米原駅より車で約8分
★長浜駅より車で約15分



☆法人内保育があり、同施設内での保育が可能です。お問合せください。

放課後等デイサービス 青空ひだまり
生活介護事業所 大空ひだまり
短期入所施設 星空ひだまり
日中一時・移動支援
福祉有償運送



誰もが笑顔で安心して
過ごせるお手伝いをしたい。
そんな気持ちから生まれた
ひだまりの3つの「空」
一人ひとりの個性に
寄り添い
安心できる居場所
を提供します。

お問い合わせ・ご相談はこちらまで

滋賀県米原市能登瀬1322-1

TEL : 0749-54-3355 FAX : 0749-54-3366

TEL : 080-2440-2633

作業療法士：一柳 (青空)

児童発達支援管理責任者：福永 (青空)

TEL : 080-9596-4174

理学療法士：西川 (大空・星空)



○ご家族からの声

利用時間に関して、臨機応変に対応してくださるので助かっています。

子どもが楽しみに通っている姿を見て、とても安心しています。

悩みごとを相談させてもらえて、不安な気持ちが和らいでいます。

温かみのある雰囲気、子どもの安心に繋がるようです。

リハビリがしてもらえる事に期待しています。

※施設見学もお気軽にお問い合わせください。

放課後等デイサービス 青空ひだまり

対象：旧長浜市及び米原市在住で、支援学校や支援学級等へ通学している小学1年生から高校3年生までの受給者証をお持ちの児童。

サービス提供時間：

- ・学校のある日→下校から17:00まで
- ・学校のない日→10:00から16:00
時間の延長はご相談ください。

定員：10名

料金：法合で定める額。別途、食事代+おやつ代+レクリエーション代等がかかります。

生活介護 大空ひだまり

対象：米原市、長浜市在住の方で、常時介護を必要とする障がいを持った方。
(彦根市の方は相談にのじます。)

サービス提供時間：

- ・月～土曜日→9:00から15:30まで
時間の延長はご相談ください。
- ・日曜日→日中一時支援、移動支援にて対応します。
ご相談ください。

定員：10名

料金：法合で定める額。別途、食事代+おやつ代+レクリエーション代等がかかります。

短期入所 星空ひだまり

対象：青空・大空ひだまりを利用している方を中心に、介護者の理由により介護が困難な場合、一時的な宿泊サービスを提供します。

定員：4名

利用開始までの流れ

- ①お問合せ
 - ・お住いの市町の障がい福祉担当課で受給者証の支給申請が必要になります。
 - ・相談支援員へ利用をご相談ください。
- ②見学・体験・面談
- ③サービス利用前カンファレンス
- ④説明・契約
- ⑤利用開始

※短期入所に関しては個別にお問合せ下さい。

基本的な1日の流れ

放課後等デイサービス 青空ひだまり 学校のある日

下校	学校まで迎え
	始まりの会
	おやつ
	個別プログラム・創作活動集・集団活動など
	帰りの会
17:00	保護者様のお迎え（延長はご相談ください）

放課後等デイサービス 青空ひだまり 学校のない日

9:30	受付開始
10:00	始まりの会
	個別プログラム・音楽療法・集団活動など
12:30	お昼ごはん
	運動プログラム・創作活動・課外活動など
15:00	おやつ、帰りの会
16:00	保護者様のお迎え（延長はご相談ください）

ご自宅⇔青空までの送迎が必要な方はご相談ください。

生活介護 大空ひだまり

	お迎え
9:30	始まりの会
10:30	個別プログラムや創作活動
12:30	お昼ごはん
13:30	運動プログラムや創作活動・課外活動など
15:00	帰りの会
15:30	送迎開始（延長はご相談ください）

※短期入所、日中一時支援、移動支援に関してはお問合せ下さい。

構成団体からのご案内

参加いただいた方の声



遊ぶ・待つ・誘う
といった社会性を
身につけているなど、
子供さんの新たな発見を
することができました。



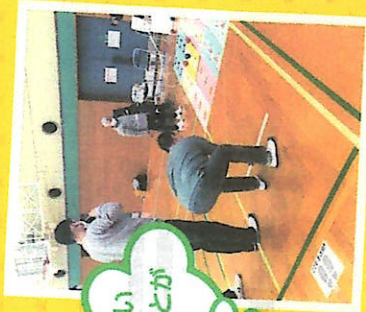
サポーターの方も
一緒に楽しんでくれるので、
一体感があって
楽しいです。



「こうでなきゃ！」
じゃなく、
自由度が大きいので
入らせてもらいやすく
助かってます。



子供の
ペースに合わせて
楽しめました。



今まで見たことのない
才能や元気さを見ることが
出来ました。



みんなで楽しく体を動かそう！

参加対象者／滋賀県在住または勤務する障害者とその家族及び付添人

フラインクデイスク、ホッチャ、卓球、コロボ、
バスケットボール、くるくるサーキット、
縄跳び、スキップジャンプなど



参加費
無料

途中入退場自由

申込必要

開催場所と日程

大津市



2022.
におの浜ふれあいスポーツセンター

7/31^土・8/28^土・1/29^土

時間／10:30～12:00

東近江市



2022.
東近江市立五個荘体育館

6/5^土・12/11^土・2/26^土

時間／10:30～12:00

長浜市



2022.
長浜伊香ツインアリーナ

7/10^土・9/11^土・11/13^土

時間／10:30～12:00

高島市



2022.
高島市立 新旭体育館

5/8^土・10/30^土・12/4^土

時間／10:30～12:00

高島市立
安曇川総合体育館



お問い合わせ

滋賀県障害者スポーツ協会

主催／滋賀県・滋賀県障害者スポーツ協会
TEL／077-522-6000 FAX／077-521-8118

スペシャルスポーツの広場申込書

団体名	代表者名 (個人名)
整理券 送付先	〒
連絡先 (電話・メール)	

【大津市会場：におの浜ふれあいスポーツセンター】

開催日	令和3年7月31日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和3年8月28日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和4年1月29日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

【東近江市会場：東近江市立五個荘体育館】

開催日	令和3年6月5日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和3年12月11日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和4年2月26日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

【長浜市会場：長浜伊香ツインアリーナ】

開催日	令和3年7月10日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和3年9月11日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和3年11月13日(土)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

【高島市会場：高島市立新旭体育館・高島市立安曇川総合体育館】

開催日	令和3年5月8日(土) (新旭体育館)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和3年10月30日(土) (新旭体育館)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

開催日	令和3年12月4日(土) (安曇川総合体育館)	整理券枚数
受付開始	10:20～	広場開始 10:30～12:00

○申込方法

申込書に必要事項を記入の上、FAX・メール・郵送にて当協会までご提出ください。(保護者・支援者も来場者数に含むこと)
来場者数分の入場整理券を当協会より送付しますので、来場者のお名前・連絡先・当日朝の体温・健康チェックを記入の上、必ずご持参ください。

○持ち物：動きやすい服装、体育館シューズ、タオル、飲み物、お名前記入済の入場整理券等。

【申込先・問い合わせ先】〒520-0807 滋賀県大津市松本1丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター5階
電話 077-522-6000 FAX 077-521-8118
メール info@shigassk.net

申込書ダウンロード先URLのQRコード

令和3年度 スペシャルスポーツの広場 開催要項

1 目的
障害者(児)が身近な地域で気軽にスポーツに親しむ機会を提供し、日常的なスポーツ活動の定着を図るとともに、地域・行政施設と連携して、県民の障害者(児)理解の促進と、スポーツを通じて交流を深めることを目的とする。

2 主催：滋賀県・滋賀県障害者スポーツ協会

3 共催(予定)：各市町・滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会

公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会

滋賀県知的ハンデをもつ人の福祉協会、滋賀県特別支援教育研究会

滋賀県高等学校教育研究会特別支援教育研究部会

4 協力(予定)：滋賀県スポーツ推進委員会・長浜市民生委員児童委員協議会

公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団

5 後援(予定)：滋賀県教育委員会・各市町教育委員会

社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会・各市町社会福祉協議会

6 会場・日時

開催地	日程	時間	会場	定員
大津市	7/31(土)・8/28(日)・R4/1/29(日)	10:30～12:00	におの浜ふれあいスポーツセンター	40名
東近江市	6/5(日)・12/11(土)・R4/2/26(日)	10:30～12:00	東近江市立五個荘体育館	40名
長浜市	7/10(日)・9/11(土)・11/13(日)	10:30～12:00	長浜伊香ツインアリーナ	50名
高島市	5/8(日)・10/30(日)	10:30～12:00	高島市立新旭体育館	40名
	12/4(日)	10:30～12:00	高島市立安曇川総合体育館	40名

※中止の際は協会HP (<http://www.shigassk.net>) または協会 Facebook に掲載します。

また、前日の17:15までは電話でも対応いたしますので、ご確認の上ご参加ください。

※新型コロナウイルス感染予防対策として、各会場にて定員を設けます。(申込順にお受けすることとなります)

7 実施科目：フライングディスク、ボッチャ、卓球、ゴロ卓球、バスケットボール、

ぐるぐるサーキット、縄跳び、スキップジャンプなどの軽スポーツ

8 参加料：無料

参加対象者：滋賀県在住または勤務する障害者とその家族及び付添人

9 申込方法

申込書に必要事項を記入の上、FAX・メール・郵送にて当協会までご提出ください。(保護者・支援者も来場者数に含むこと)。来場者数分の入場整理券を当協会より送付しますので、来場者のお名前・連絡先・当日朝の体温・健康チェックを記入の上、必ずご持参ください。

10 持ち物：動きやすい服装、体育館シューズ、タオル、飲み物、お名前記入済の入場整理券等。

11 その他

(1) 申込時に記入していただいた個人情報(住所・氏名・電話番号)は事務局の業務に使用しますが、申込内容等を確認する場合、連絡させていただきます。

(2) 主催者が一括して傷害保険に加入しますが、事故などが発生した場合の応急処置を除き、一切の責任は負いません。

(3) 感染予防対策としてマスクの着用をお願いします。

(4) 申込状況等につきましては、上記協会HP並びに協会 Facebook に掲載します。

当協会では、障害者スポーツの仲間になっていただける方を広く求めています。ぜひ、参加者として、また協力者として障害者スポーツの輪に加わって下さい。

○参加・協力、その他の問合せは下記まで



滋賀県障害者スポーツ協会 事務局

〒520-0807 滋賀県大津市松本1-2-20 農業教育情報センター5F

TEL 077-522-6000 FAX 077-521-8118

E-mail info@shigassk.net URL <http://www.shigassk.net>

URL <http://www.shigassk.net>

令和3年度 滋賀県障害者スポーツ協会 事業予定表

[illegible]

全国大会＝全国障害者スポーツ大会
県大会＝滋賀県障害者スポーツ大会
総連＝総合運動公園または総合運動場

(陸)＝陸上競技 (水)＝水泳 (弓)＝アーチェリー (卓)＝卓球 (FD)＝フライングディスク

[illegible]

★各都大会に参加を希望される方は、市役所・町役場、当協会に内容をご確認下さい。
★令和3年度は従来より多くの事業が予定されております。皆様の積極的な参加・ご協力をお願いします。

20210510 版

こんにちは **滋賀県障害者スポーツ協会** です。
私たちはこんな事業を行っています！

◎県大会(滋賀県障害者スポーツ大会)や会員交流大会を行っています。

※県大会には「全国大会選手奨励金の部」と「スポーツフェスタの部」があります。



県大会(陸上競技) 選考会の部・フェスタの部



県大会(水泳) 選考会の部



県大会(卓球) 選考会の部・フェスタの部



県大会(フライングディスク) 選考会の部・フェスタの部



県大会(アーチェリー) 選手会の部



県大会(ポッチャ) 選手余の部・フェスタの部

※この他に県大会(ポウリング)選考会の部があります。



県大会(団体競技) 選考会の部 ※写真はサッカー



会員交流ポウリング大会 ※年2回実施

◎競技会のほか、気軽に参加できる事業や、入門教室も行っています。

○スペシャルスポーツの広場 レクリエーションを目的に、大津・東近江・長浜・高島の4会場で開催しています。



みんなで楽しめるパラバレーン (大津会場)



玉が投げられなくても出来るポッチャ競技 (東近江会場)

○チャレンジスポーツ教室 競技に触れてみたい、県大会を目指したい、そんな人のための体験教室です。



体の動かし方からチャレンジ (陸上競技)



サーブの仕方など基本も教えます。(卓球競技)

◎障害者スポーツ指導者の養成をおこなっています。

○日本障がい者スポーツ協会 公認指導者養成講習会 公認指導者として、200名以上が活躍しております。



障害者スポーツ基本知識を講義で学びます。



実技では指導の実践を体験します。

◎アドバイザー、コーディネーターを設置し、選手発掘や広報活動を行っています。

当協会の障害者スポーツアドバイザーが学校等を訪問し、選手の発掘を行っています。また、障害者スポーツコーディネーターが企業等を訪問し、障害者スポーツの広報活動を行っています。

◎障害者スポーツの指導者や、講師の紹介を行っています。

学校、施設、企業等からの依頼に対し、指導者や講師を紹介しています。

◎障害者スポーツの用具貸し出しを行っています。

当協会所有の「障害者スポーツ用具」について、無料で貸し出しを行っています。

◎本格的に競技を行う方のために、全国障害者スポーツ大会(障害者国体)の選手強化や選手派遣を行っています。

○全国大会記録会(強化練習会)

出場選手選手やその候補として選ばれた選手の強化事業を行っています。



陸上競技の記録会・練習会



水泳競技の記録会・練習会

○全国大会選手派遣



堂々とした滋賀県選手団の入場行進



全国大会では例年多くの入賞者を輩出しております。

◎スポーツの仲間づくりのために、障害者スポーツクラブの支援も行っています。

滋賀県障害者スポーツ協会 登録クラブ一覧 (令和2年度)

○競技クラブ ※県内全域を対象として、1つの競技を行うクラブ

クラブ名	実施競技	その他
滋賀チャレンジアスリートクラブ	陸上競技・身体障害	
滋賀友泳会	水泳	
滋賀県障がい者卓球連盟	卓球	
滋賀県障害者ボウリング連盟	ボウリング	
LAKE SHIGAバスケットボールクラブ	車いすバスケットボール	
滋賀県ポッチャ協会	ポッチャ	
滋賀県障害者ビームライフルクラブ	ビームライフル、エアースポーツガン	
トップシャトル滋賀	バドミントン	
FOリュースター	電動車椅子サッカー	
滋賀県スポーツウエリネス吹矢協会	スポーツ吹矢	

○市町村クラブ ※特定の市町を対象として、複数の競技を行うクラブ

クラブ名	実施競技	その他
大津市障害者スポーツ協会	陸上競技、卓球、ボウリング、グラウンド・ゴルフ	他
守山市障害者スポーツ協会	ポッチャ	他
日野町身体障害者更生会スポーツクラブ	グラウンド・ゴルフ	他

登録クラブのほかにも多くのクラブがあり、スポーツを楽しんでおられます。内容、連絡先などについては当協会にお尋ね下さい。